

デジタル技術の活用及びDX推進の取組状況について

株式会社グランソール免疫研究所

【DXの定義について】

DXとは「Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)」の略称です。

経済産業省ではDXの意味を「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義しています。

【DXに関する弊社の取組】

弊社では、急速に変化するデジタル技術は社会に大きな影響を与えるものであり、デジタル技術の有効活用の有無により企業の競争力にも大きな差が出ると考えています。

このような現状を踏まえ、弊社ではデジタル技術を積極的に活用することで、自社サービスの提供価値の向上及びオペレーションの再設計・効率化を図ります。その結果、顧客満足度の向上、生産性向上分の従業員への還元、地域社会への貢献等を推進致します。

【DX推進体制】

弊社では、代表取締役の辻村敦史がCIO(最高情報責任者)を務め、DXを推進して参ります。

また、DX推進室も設置し、DXを強力的に推進致します。